

資料2-2
(家田委員提出資料)

「論点整理のイメージ」へのコメント

2006年4月24日 家田 仁

① 今後の道路政策の理念・思想について

- 1) もう一つの道路ユーザーともう一つの道路ニーズに向かう歴史的転換点
- 2) 情報技術の本格的普及期の道路スペック
- 3) ローカリティを活かした道路整備
- 4) 社会基盤整備の歴史的漸進性、技術革新や価値観変化時にジャンプや転換
- 5) 社会基盤のマネジメントへの国民的責務、「飲水思源」の思想

② 論点整理の構成について

- ・ 概ね適切なように思われるが、特に以下の点が気になった。
- ・ 「4国際競争力の強化と国土の有効利用」は、それぞれ別の話ではないか？
- ・ 「(2) コストの徹底的な管理」とともに「役に立たせるための工夫努力」が必要ではないか？

② 盛り込むべき施策・考え方について

- ・ 概ね適切なように思われるが、特に以下の点が気になった。
- ・ 「人口密度の低い地方部....シビルミニマム...」：むしろ低人口密度域の活力を維持・向上するために、モビリティがどのように寄与するのか、特に汎住民によるハイブリッド交流を促進するために道路インフラに何が求められるのか、国際比較を含めてより積極的な視点から検討を進める余地があるのではないか？
- ・ 個々には挙げないがより具体的な施策を挙げる必要があろう。